



物流ニッポン

2009年(平成21年)

3|12 (木)

発行/月曜日・木曜日 第3207号

購読料/半か年32,130円(月額5,355円、税込)

© 物流ニッポン新聞社 2009 (昭和44年4月1日第三種郵便物認可)

【石井麻里】イーソーをサポートしていく。
コ総合研究所(河田栄司)社長、東京都港区では、冷凍・冷蔵倉庫を対象としたワンストップソリューション(問題解決策)「イーコールドパッケージ」を開発した。中小規模の冷凍・冷蔵倉庫をめ、中小規模だとそれほど活発な建設が進んでいない。事業性・優位性の観点から、イーソー総研では、ソリューション

遊休地の有効活用、サードパーティ・ロジスティクス(3PL)事業者の収益向上策として、注目されている。ただし、専門ノウハウが必要なため、中小規模だとそれほど活発な建設が進んでいない。事業性・優位性の観点から、イーソー総研では、ソリューション

の対象に冷凍・冷蔵倉庫を追加した。具体的には、土地の確保・資金調達の支援から、建築・設計・施工・物流設備(マテハン、在庫管理システムなど)の導入、アフターケアまで冷凍・冷蔵倉庫建設に関わるすべての作業を一括で提供。マテハン・冷凍システムメーカーとの連携による一括責任設計施工で、

などハイテク関連業界荷主の物流ニーズに対応できる体制が確立された。郵船航空サービスでは、二〇〇八年度から始まり機能強化に取り組む。

中期経営計画で、とにかく輸送サービスの充実を図ることも、グループ各社との連携を強化しながらロジスティクス事業を提供していく」として

同社では「今後、トラック輸送サービスの充実を図ることも、グループ各社との連携を強化しながらロジスティクス事業を提供していく」として

同社では「今後、トラック輸送サービスの充実を図ることも、グループ各社との連携を強化しながらロジスティクス事業を提供していく」として

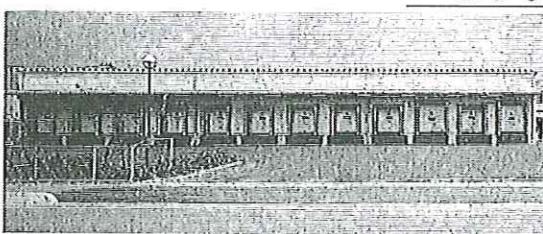
同社では「今後、トラック輸送サービスの充実を図ることも、グループ各社との連携を強化しながらロジスティクス事業を提供していく」として

冷凍・冷蔵

倉庫新設一括サポート

イーソー研

中小規模を対象



土地の確保から建設まで一括でサポート。提供写真

高機能、高品質、短工期を実現する。冷凍・冷蔵倉庫設計、施工に当たっては、断熱性、凍上、結露、冷凍・冷蔵倉庫内での保管・仕分け・ピッキング・ハンダリングに適した物流機器をフリューションとして提案している。なお、大消費地に近い中小規模の冷凍・冷蔵倉庫をモデルケースに、支シミュレーションも行える。これまで内陸の施設の冷凍・冷蔵倉庫の仕様変更も技術的には可能性があり、相談に応じてきたい」としている。